

エーッ! 住民税が5倍だって!?

こんな「痛み」は耐えられません!



いぬい紳一郎

日本共産党流山市議会議員

くらしを守るためにご一緒にがんばりましょう

みなさん、いまこそ声をあげるべきときです。庶民増税を強行した政党に、怒りと批判をぶつけましょう。

**庶民増税を押しつけた
自民・公明に抗議の声を**

この6月、住民税の通知書をうけとつて、あまりの増税額にビックリ。「計算間違いだ」、「こんな増税は認めない」と、市役所に電話が殺到しています。
これは、与党と民主党が競い合つて「構造改革」の名でおこなつた庶民増税の皮切り。これが国保や介護保険にもはね返り、負担は雪だるま式になります。
日本共産党は、こんな悪政には絶対に反対。「ボロもうけをしている大企業への減税こそやめるべき」と提案しています。
みなさんの疑問や願い、ぜひお寄せください。

住民税増税スケジュール

06年	年金控除を20万円縮小
	老年者控除(48万円)廃止
	住民税非課税限度額の廃止(課税額は1/3に)
07年	定率減税を半減
	住民税の税率を10%に
	住民税非課税限度額の廃止(課税額は2/3に)
08年	定率減税を全廃
	住民税非課税限度額の廃止(課税額は全額に)

**流山市では一三〇〇〇人が増税
一人平均三万円、増税率は三倍にも**

先日、市・県民税の納付通知書が送られてきましたが、昨年に比べて約5倍になり驚きました。中央政府の弱者切り捨て政策は、高齢者の年金生活者を確実に死に追いやることがハッキリしました。

日本共産党によせられた市民の手紙



日本共産党県平和運動部長

浅野ふみ子

お気軽にお願いください
生活労働相談
04-7176-3711 (無料)

流山民報

2006年6月号外 日本共産党流山市議団 Tel 7157-6140
日本共産党の見解を紹介します。